

生駒市学校教育の目標（令和4年度・令和5年度）新旧対照表

令和4年度	令和5年度
<p>(1 ページ) ≪重点目標≫ 多様性を認める柔軟性とやさしい心の育成 ○自他ともに<u>敬愛する心</u>を育みます。</p> <p>意欲のある教職員や学校の取組を支援する仕組みづくり ○<u>「新時代の学び」の実現に向けた教育環境の整備</u></p> <p>○<u>市内校園が交流した教科等の研究授業、校種別研修等への支援</u></p>	<p>(1 ページ) ≪重点目標≫ 多様性を認める柔軟性とやさしい心の育成 ○自他ともに<u>大切に<u>するやさしい心</u></u>を育みます。</p> <p>意欲のある教職員や学校の取組を支援する仕組みづくり ○<u>ICT 活用や業務改善による教職員の働きやすい環境づくり</u></p> <p>○<u>市内校園の連携を促す研究授業や校種別研修等の支援</u></p>
<p>(2 ページ) 安全で信頼される園・学校づくりの重点課題 ★ 学力・学習状況調査結果<u>から児童生徒の実態を把握し、その分析に即した授業の改善</u></p> <p>★ 園・学校と園児、児童生徒、保護者との信頼関係の構築</p> <p>※働き方改革について追加</p>	<p>(2 ページ) 安全で信頼される園・学校づくりの重点課題 ★ 学力・学習状況調査結果の<u>分析から見出された児童生徒の課題に即した授業の改善</u></p> <p>★ 園・学校と園児、児童生徒、保護者<u>及び地域</u>との信頼関係の構築</p> <p>★ <u>教職員の働き方改革の推進</u></p>

(2 ページ)

幼稚園・こども園の具体的な取組

- ⑥ 幼稚園・保育園・こども園における育ちや学びと小学校における育ちや学びをつなげる取組を推進する。(保幼小接続カリキュラムの活用)

(2 ページ)

小学校の重点目標

- ④ 規範意識や情報モラルを育成する 道徳教育の充実

※体づくりについて追加

小学校の具体的な取組

- ① 児童 1 人 1 台配備したタブレット端末などの ICT 機器やソフトウェアを活用し、協働的な学びや個別最適な学びを実現するとともに、新しい発見や豊かな発想が生まれるような授業の研究と実践を推進する。

(2 ページ)

幼稚園・こども園の具体的な取組

- ⑥ 幼稚園・保育園・こども園における育ちを細やかにとらえ、小学校以降における自覚的な学びへとつなげる取組を推進する。(保幼小接続カリキュラムの活用)

(3 ページ)

小学校の重点目標

- ④ 規範意識や情報モラルについて主体的に考える 道徳教育の充実

- ⑨ 健康でたくましい体づくり

小学校の具体的な取組

- ① 各児童の手元にあるタブレット端末などの ICT 機器やソフトウェアを、協働的な学びや個別最適な学びを実現するためのツールとして効果的な利用を図るとともに、新しい発見や豊かな発想が生まれるような授業の研究と実践を推進する。

④人権尊重の精神を重視した多様で効果的な道德教育を通じて、「きまりを守ること」「礼儀正しく人に接すること」といった規範意識を高めるとともに、情報社会における安全やルールを児童が主体的に考え、正しく理解し行動するための情報モラルを育成する。

※体力づくりについて追加

(3 ページ)

中学校の重点目標

④規範意識や情報モラルを育成する道德教育の充実

※体力づくりについて追加

中学校の具体的な取組

①生徒 1 人 1 台配備したタブレット端末などの ICT 機器やソフトウェアを活用し、協働的な学びや個別最適な学びを実現するとともに、新しい発見や豊かな発想が生まれるような授業の研究と実践を推進する。

④人権尊重の精神を重視した多様で効果的な道德教育を通じて、「きまり」や「礼儀」についての規範意識を高めるとともに、情報社会において、児童がデジタル環境についての適切な理解に基づき、情報活用能力を身に付けることに加え、安全やルールについて自ら主体的に考え活用できる力を育成する。

⑨規則正しい生活習慣を身につけ、健康に生活するための体力と健康でたくましい体づくりお育成する取組を進める。

(4 ページ)

中学校の重点目標

④ 規範意識や情報モラルについて主体的に考える道德教育の充実

⑨ 健康でたくましい体づくり

中学校の具体的な取組

①各生徒の手元にあるタブレット端末などの ICT 機器やソフトウェアを、協働的な学びや個別最適な学びを実現するためのツールとして効果的な利用を図るとともに、新しい発見や豊かな発想が生まれるような授業の研究と実践を推進する。

④人権尊重の精神を重視した多様で効果的な道德教育を通じて、「きまりを守ること」「礼儀正しく人に接すること」といった規範意識を高めるとともに、情報社会における安全やルールを生徒が主体的に考え、正しく理解し行動するための情報モラルを育成する。

※体力づくりについて追加

④人権尊重の精神を重視した多様で効果的な道德教育を通じて、「きまり」や「礼儀」についての規範意識を高めるとともに、情報社会において、生徒がデジタル環境についての適切な理解に基づき、情報活用能力を身に付けることに加え、安全やルールについて自ら主体的に考え活用できる力を育成する。

⑨規則正しい生活習慣を身につけ、健康に生活するための体力と健康でたくましい体づくりを育成する取組を進める。